

# 築100年の十軒長屋 ゲストハウスに変身

老舗油店「山中油店」(京都市上京区)が同区新出水通千本東入ルに所有する築100年以上の十軒長屋が、京町家のゲストハウスとして生まれ変わった。3日に内覧会があり、昔ながらの構造を生かして落ち着いた風情の建物内部が関係者に披露された。

上京の老舗油店、8日から貸し出し



十軒長屋を改修したゲストハウス。べんがら塗りの建具や家具が落ち着いた風情を醸し出す(京都市上京区新出水通千本東入ル)

## 3棟改修、趣さまざま

市内で姿を消しつつある町家を活用し、町並みを守ろうと、山中油店が企画した。十軒長屋は明治40年代に建てられ、最近まで借家として使っていた。昨年9月から、10棟のうち3棟をそれぞれ趣の異なる宿泊施設に改修した。

町家の雰囲気を残す「壱の局」棟は土間から台所、風呂までが一続きになっており、室内にはべんがら塗りの家具を置いた。車いすでも快適に過ごせるバリアフリーの棟や地元産の北山杉をインテリアに使った棟もある。

山中油店の浅原孝常務(57)は「心がほっとする町家ならではの空間を味わってほしい」と話している。5日に一般向けの施設公開があり、8日から1棟ずつ貸し出す。同店☎075(841)8537。(富田芳夫)